

プログラム

一、兵主太鼓保存会

- ・兵主源氏太鼓

二、かか太鼓

- ・ユキカエリ
- ・ドンタドンドンタ
- ・呵々大笑

三、びわこ和太鼓楽団

- ・でんでん節
- ・WAHAHA

四、近江和太鼓団「巴」
～UZUMAKI～

- ・DANJIRI
- ・大樂
- ・あっぱれ

休憩

五、和太鼓集団 湖鼓RO

- ・蒼き風
- ・牙城
- ・うずころ太鼓

六、ひむれ太鼓

- ・ざっくばらん
- ・ハルテーレス

七、小佐治すいりょう太鼓

- ・色は匂へど
- ・碧の風

八、合同曲（踊）

- ・すいりょう節



2022 7/10 日
開場 13:30 開演 14:00

あいこうか市民ホール

新型コロナウイルス対策について

●会場内では常時マスクの着用をお願い致します。●発熱や咳などの風邪症状等、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。●こまめな手洗い、手指の消毒、咳エチケットの励行をお願いします。●ロビー・通路・トイレなどでは周囲の方との距離を空け、密集を避けてください。●飛沫感染防止のため、出演者へのご声援や客席内の会話はお控えください。●出演者と接する入り待ちや出待ち、プレゼントや花束等についてはお控えください。

主催：公益財団法人 日本太鼓財団 / 日本太鼓財団滋賀県支部
後援：滋賀県教育委員会 / 甲賀市教育委員会
和太鼓サウンド夢の森実行委員会

協賛：Supported by  THE NIPPON FOUNDATION

ご挨拶

本日は「日本太鼓財団 滋賀県支部設立記念コンサート」にご来場いただき、誠にありがとうございます。

日本太鼓財団は1997年に各地の太鼓チームが参集して設立された和太鼓の全国団体です。本年4月に新たに滋賀県支部が加わったことで、計47支部、加盟団体数約650団体、会員総数約17,500人を数えています。支部立ち上げに尽力された皆さまに敬意を表しますとともに、県内の太鼓活動がますます発展していくことを期待いたしております。

ご来場の皆さまには感染予防の観点から何かとご不便をおかけいたしますが、各団体の特色あふれる演奏をお楽しみいただき、日本太鼓に対するご理解を深めていただければ幸いです。

結びに、開催にあたり格別のご支援をいただきました日本財団ならびにボートレース関係者の方々、運営にご尽力いただきました全ての皆さまに深く感謝申し上げます。



(公財)日本太鼓財団 理事長
大澤 和彦

小佐治すいりょう太鼓の荒川明穂と申します。

この度、滋賀県支部 支部長を務めさせていただくことになりました。

本日、滋賀県支部設立記念コンサートにご来場いただいた皆さま、開催に向けてご支援・ご協力を賜りました日本太鼓財団関係者の皆さまに心より感謝致します。

今後滋賀県支部では、県内チームの繋がりをより深めるための活動を進めて参ります。また、県外の太鼓チームとの交流機会の創出や、SNSなどを活用し「滋賀県支部」の宣伝活動も強化していきたいと考えています。そして、県内で大規模な和太鼓イベントの開催を企画できるように、これから力を合わせて頑張っていきたいと思います。

至らぬ点も多々あるかと思いますが、滋賀県支部を代表として精一杯職務を努めて参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。



日本太鼓財団 滋賀県支部 支部長
荒川 明穂

出演チーム紹介

野洲市

兵主太鼓保存会

遠くの祖先から今日まで嘗々と受け継がれてきた貴く偉大な文化財、「兵主太鼓」を後世に正しく伝承し、地域の発展と文化的振興に寄与することを願いとして、1986年に「兵主太鼓保存会」を設立。80年以上の歴史がある「兵主太鼓」には「上り」「下り」の打ち分けがあり、その打ち方を正しく伝承しながら、創作太鼓にも挑戦。時には厳しく、そして何よりも楽しく、メンバーはみんな仲良く活動しています。現在、子供から大人まで約50名のメンバーが在籍し、5月5日の兵主大社例大祭での奉納演奏をはじめ、地域の様々なイベント等、年間30~40回の演奏をさせていただいております。また、約30年前から、インドネシア バリ島の学校や現地の日本人会の方々と交流をもち、中高生メンバーを中心にこれまでに10回のバリ島交流公演を行ってきました。



近江八幡市

かか太鼓

2015年3月に近江八幡市で結成された、障がい児による和太鼓チーム。チーム名の「かか」は、「からからと大声をあげて笑うこと」をあらわす四字熟語、「呵呵大笑（かかたいしよう）」からとらわれている。「和太鼓を打ちたい!」「和太鼓が大好き!」というそれぞれの気持ちを、なによりも大切にしている。現在は小学生から22歳までの8名で、月2~4回楽しく活動している。



滋賀県内有志の合同チーム

びわ湖和太鼓樂団

普段は別々のチームや教室で太鼓をしているメンバーで構成された合同チーム。出演がある度にメンバーを招集して初回は2016年から始まり、2017・2019・2020年と合計4回行う。毎回メンバーは違って、ただ本番と一緒に演奏するだけでなく、数回の合同練習を通して1つのチーム作りを大事にしている。『和太鼓は人と人を繋ぐツール』をモットーに、滋賀県の和太鼓文化を更に盛り上げよう活動している。



東近江市

近江和太鼓団「巴」～UZUMAKI～

プロと太鼓奏者青沼保人(元「舞太鼓あすか組」、現「祝祭太鼓団あっぱれ」団員)を指導者に迎えて2014年に結成。滋賀県東近江市を拠点にして、地域の祭りやイベントへの出演、また県内外の和太鼓チームとの交流など、地域の活性化と和太鼓の普及を目指して精力的に活動を行っている。和太鼓コンサートでは、「近江八幡と太鼓フェスティバル」(滋賀県近江八幡市)や「和太鼓サウンド夢の森」(滋賀県甲賀市)、「和太鼓バトル」(滋賀県大津市)、「繫の宴」(愛知県岡崎市)、「コノボーナ」(山梨県富士河口湖町)など多数出演。また2018年には、東近江市あかね文化ホールにて「ひわこ太鼓祭」を開催した。現在、小学生から大人まで13名の団員で活動しており、「打てば響く人間づくり」をモットーに、「打ち手も聴き手も、ウズウズわくわく心から楽しくなる演奏」を目指して、日々の練習に励んでいる。



大津市

和太鼓集團 湖鼓RO

2010年6月大津市仰木の里を中心近隣住民で発足。メンバーは学生、主婦、社会人など中学生女子から成人男子まで25名が在籍しています。地域のお祭りや、日吉大社での奉納太鼓、企業やホテルからの依頼演奏など滋賀県を中心他府県の演奏会にも出演しています。

県内県外の太鼓グループの合同演奏会を主催し和太鼓バトルは7回目 鼓遊会は8回目を迎えました。

演奏実績は年間20回~45回、設立12年で350回を越えました。

数年前から高齢者施設での活動にも力を入れており太鼓以外に箇笛ユニット演奏や獅子舞の演舞も好評いただいております。和太鼓を軸にいろいろなご要望にお応えできる幅広い芸能団体を目指しています。



近江八幡市

ひむれ太鼓

2011年4月に近江八幡市で発足した子どもの和太鼓チーム。同市を拠点に演奏活動を行う和太鼓奏者の大橋亮介が、代表および指導を務めています。

学校も年齢も異なる仲間同士が週に一度集まり、お互いに励まし競争し合いながら、和太鼓の稽古に励んでいる。和太鼓を通じて生まれる人と人の繋がりを大切に、現在は小学生と中学生の4名のメンバーを中心に活動している。



甲賀市

小佐治すいりょう太鼓

1997年に甲賀市甲賀町の小佐治を拠点に創作と太鼓チームとして発足。チーム名は約400年前から小佐治地区に伝わるすいりょう節(甲賀市指定無形民俗文化財)に由来している。発足当初は小佐治地区を中心とした幅広い年代で構成され、2000年にはアメリカ・ミシガンでの海外公演を行うなど精力的に活動。現在は、学生・社会人・主婦など幅広い年代が在籍し、「歌って踊れる楽しい太鼓」をモットーに日々楽しく練習に励んでいる。

1998年から開催されている甲賀の夏の風物詩「和太鼓サウンド夢の森」は甲賀町の鹿深(かふか)夢の森を活用しながら、町の文化を発信することを目的としている。地域の方々の協力を得て、現在では滋賀県内屈指の和太鼓イベントへ成長。毎年出演者であるかたわらホストチームのひとつとして運営にも携わっている。12月17日に発足25周年を記念して、あいこか市民ホールでコンサートを開催予定。



司会 辻 礼衣那 (つじ れいな)

滋賀県甲賀市出身。大学卒業後一般企業に就職したが、声の業界に興味を持ち、専門学校でノウハウを学ぶ。現在は、関西のナレーション事務所に所属。ナレーションだけでなく、ラジオパーソナリティやリポーター、イベントMCなど。声に関する仕事の経験を幅広く積み、MCなど。声に関する仕事の経験を幅広く積み、MCなど。声に関する仕事の経験を幅広く積み、MCなど。



日本太鼓財団 滋賀県支部へのお問い合わせはこち

070-5672-9857

(事務局: 大橋)

taikozaidanshiga@gmail.com

